

市教委

市内進学を選択肢に 中3生対象に高校紹介

丹波篠山市教育委員会 学3年生（330人）は、高校進学を控えた中に、より良い進路選択の参考にしてもらおうと、市内3高校の学校説明会

を全5中学校で行った。篠山鳳鳴、篠山産業、篠山東雲の担当者が5月27日～5日に各校を訪問し、高校の特色や取り組み、学校生活の様子などを示した写真や資料を大

きモニターに映しながら紹介した。西紀中では3年生35人に、教頭や担当教諭が学

校で打ち込んでいたことなどを伝えた。運動部13、文化部15と、部活動が充実していることや、今年度から単位の制「STEAM探究科」がスタートしたこと、触れ、来年度からは他学科でも単位制を導入し、自分の興味関心に合わせて履修科目を決めることができ

ることを紹介。さらには、文科省の高等学校DX加速化推薦事業に選ばれ、導入される3Dプリンターなどの最新設備により探究学習のさらなるレベルアップが図れることなどをアピールした。

産業高は、就職の強さを強調。大手企業をはじめ、さまざまな会社から「産高生が欲しい」の声が届き、求人数は昨年度、1人当たり7社にもなったとした。全国でも珍しい農工商がそろった4学科があり、県内では3台しかない工作機械を備えるなど、ここでの学びが将来、地図に残るような大きな仕事にもつながっていくことをアピール。たくさんさんの資格が取れることも伝えた。

熱心に耳を傾けていたさんは、「進学先はまだ決めていないけれど、話を聞いて各校の特色がよく分かり興味も湧いた。夏休みのオープンハイスクールに参加して、学校の雰囲気を感じてこようと思う」と話していた。



自身の高校の特色やアピールポイントを中学3年生の前で披露する高校の担当者＝丹波篠山市宮田で



熱心に耳を傾ける西紀中3年生

を全5中学校で行った。篠山鳳鳴、篠山産業、篠山東雲の担当者が5月27日～5日に各校を訪問し、高校の特色や取り組み、学校生活の様子などを示した写真や資料を大

きモニターに映しながら紹介した。西紀中では3年生35人に、教頭や担当教諭が学

校で打ち込んでいたことなどを伝えた。運動部13、文化部15と、部活動が充実していることや、今年度から単位の制「STEAM探究科」がスタートしたこと、触れ、来年度からは他学科でも単位制を導入し、自分の興味関心に合わせて履修科目を決めることができ

ることを紹介。さらには、文科省の高等学校DX加速化推薦事業に選ばれ、導入される3Dプリンターなどの最新設備により探究学習のさらなるレベルアップが図れることなどをアピールした。

産業高は、就職の強さを強調。大手企業をはじめ、さまざまな会社から「産高生が欲しい」の声が届き、求人数は昨年度、1人当たり7社にもなったとした。全国でも珍しい農工商がそろった4学科があり、県内では3台しかない工作機械を備えるなど、ここでの学びが将来、地図に残るような大きな仕事にもつながっていくことをアピール。たくさんさんの資格が取れることも伝えた。

熱心に耳を傾けていたさんは、「進学先はまだ決めていないけれど、話を聞いて各校の特色がよく分かり興味も湧いた。夏休みのオープンハイスクールに参加して、学校の雰囲気を感じてこようと思う」と話していた。

2024年6月13日

丹波新聞